第7回医療安全推進体制に係る外部調査委員会議事要旨

日 時: 令和6年1月10日(水)17時00分~19時00分

場 所:神奈川県立病院機構本部 会議室2 リモート併用

出席者:長尾 能雅委員長(名古屋大学病院 副病院長 兼 患者安全推進部教授)

隈本 邦彦副委員長(江戸川大学メディアコミュニケーション学部 特任教授

加藤 節子委員(公益社団法人神奈川県看護協会 危機管理課長)

髙井 佳江子委員(髙井佳江子法律事務所 弁護士)

馬上 祐子委員(小児脳腫瘍の会 代表)

山口 重則委員(地方独立行政法人静岡県立病院機構副理事長兼本部事務部長

議事

1. アンケート調査の実施について

こども医療センターで実施するアンケート調査において、設問内容やアンケートの配布、Webアンケートの入力方法等について最終確認を行った。 設問内容を一部修正し、アンケート調査を1月11日(木)から開始することとした。

- これまでの調査に基づく論点整理について (委員の主な発言)
 - これまでの委員会等の発言録から重要な内容を読み解き、論点を整理 したので、章立て等についてディスカッションを行いたい。
 - 章立ては、つぎの4本柱となるのではないか。
 - ・こども医療センターの体制(長年にわたる難しい文化、課題など)
 - ・その他4病院の医療安全推進体制の見直しに向けた課題
 - ・ 県や機構、 5病院のガバナンス
 - ・県民や患者はどのような期待を持ち、どう応えていくか。
- 3. 今後の取組について
 - 調査結果報告書の策定に向けて、委員会を追加で開催することとした。
- 4. その他
 - ・次回委員会:令和6年2月6日(火)17時から19時